

地域のつながり 四日市居場所ネットワーク通信



第9号

発行月: 2025 年 5 月

発行者: NPO 法人市民社会研究所 (委託者 四日市市)

四日市の「居場所」のご紹介

シーズネット三重

「明るく楽しいシニア人生を一緒に考え、一緒につくっていきませんか？」仲間づくりや役割づくりで、各自の持ち味を発揮してもらうために、さまざまな居場所（行事やサークル活動等）を展開しているシーズネット三重。

懇親会やバス旅行、川柳や健康マージャン、カラオケやパソコン教室等、さまざまな活動が行われています。今回、貝塚町にある事務所で行われている「楽しい健康マージャン」を訪問しました。

居場所の課題としてよく聞くのが「シニア男性の参加の少なさ」。シーズネット三重は、シニア男性の参加者数も多く、「家にいても夫婦の会話しかない。ここへ来ればいろんな人と話しができる。」と会話を大切にしているとおっしゃっていました。互いに対等な立場で、「みんなが楽しめる居場所」づくりが行われていると感じました。

たくさんの方が参加している健康マージャン



やり方がわからなくても教えてください

仲間づくり「会いたい人がいる」居場所づくり「行くところがある」



貝塚町にある事務所

シーズネット三重は、安心できるシニア人生を自らのパワーで、創りだそうと活動しています。現役世代と違った明るく楽しいシニア人生を主体的に生きていく方法を「生きがいつくりとネットワークづくり」の中で、実践しながら追及していく団体です。

入会を希望される方は、シーズネット三重代表の丸山さんまでご連絡ください。

TEL: 080-5126-5858

コミュニティカフェあした葉（富田地区）

地域に根ざして地域に愛される居場所

一般社団法人あした葉は、令和3年に東富田町（富田地区）にある古民家を再利用し、地域の方が気軽に来れる「コミュニティカフェあした葉」をオープンしました。

介護予防・日常生活支援総合事業（住民主体通所型サービス）を実施しながら、こども食堂やイベント、育児相談などを行っています。コミュニティカフェあした葉は、地域に根ざして地域に愛される居場所を願っており、『何があってもありがとう』『その人の尊厳を守ります』『人の力をひきだします』を理念として居場所を通して地域共生社会を進めています。

コミュニティカフェあした葉の魅力は「いろいろなことができる」ところです。こどもから高齢者まで集うことができ、地域のニーズに合わせることもでき、そして歩いて行ける。その効果は「孤立感が減る」「趣味が出来る、増える」「仲間の支え合いの輪が広がる」などが挙げられます。

今後も活動を通じて地域住民が互いに助け合える、住みやすいまちの実現を目指します。

カフェでの取組みの様子



コミュニティカフェあした葉

場所：四日市市東富田町 9-3

開所日時：月曜日～金曜日 10時～15時

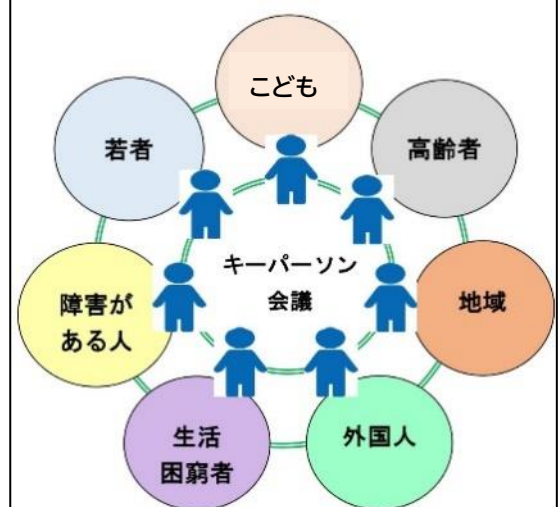
（※土日祝日はレンタルスペースやイベントを開催することがあります）

四日市居場所ネットワークとは

四日市市内には、こども食堂や高齢者サロン、学童保育所、認知症カフェなど、さまざまな福祉的居場所があります。こども、若者、高齢者、障害者、外国人、生活困窮者等のさまざまな分野の居場所がつながり、総合的な居場所ネットワークをつくっていきます。

居場所ネットワークができると、いろんな分野の居場所どうしの交流や、居場所を運営する人どうしが、すぐに困りごとを相談したり、情報共有できたりと、様々なメリットがあります。興味を持たれた方は問合せ先までご連絡ください。みんなで一緒に作りましょう！

四日市居場所ネットワークのイメージ



【問合せ先】※四日市居場所ネットワークに参加したい団体、事業所は、お気軽にご連絡ください

発行者：NPO 法人市民社会研究所（委託者：四日市市健康福祉部福祉総務課）

住 所：〒510-0086 四日市市諏訪栄町 3-4

電 話：059-355-5115 メール：ssk21ww@yahoo.co.jp ※電話は「伊勢おやき本舗」で出ます